

転写器 LF NAVIの 使い方について(内部資料)

日本アクティブ(株)
2014年5月作成

1. 体のツボにLF NAVIを フィットさせて使うことがポイント

体には「気と血」のエネルギーの通り道であると言われている経路があり、その経路が分岐したり、合流したりする重要なポイントが「ツボ」です。

人体モードで使う場合、右手の「劳宮(ろうきゅう)」をLF NAVIの「IN」の中心に置いて下さい。



2. 足を乗せての転写 手と足同時に更に効果的です！

足にも全身のツボがあります。

LF NAVIを床に置き、椅子に座って足を乗せて転写します。

INには左足、OUTには右足を乗せて下さい。

特に腰や膝にはたらく使い方です。



3. 自律神経を整える 印堂(いんどう)の転写

体の体温や心臓の動き、食べ物の消化や睡眠などをコントロールしているのが**自律神経**です。
右手の**労宮**をINに置き、おでこの中心にある**印堂(いんどう)**のツボをOUTの中心に当てます。

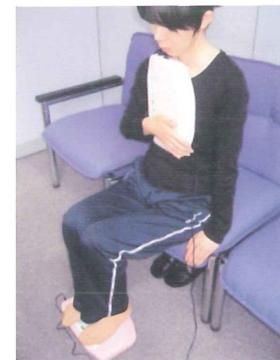
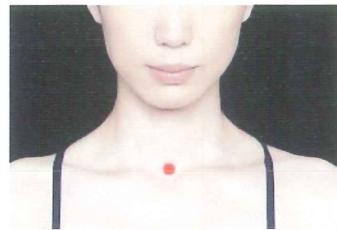


4. 喉の痛みのツボ 「天突(てんとつ)」の転写

左右の鎖骨の真ん中にあるツボが「天突(てんとつ)」です。

このツボは喉の痛みを和らげるとされているツボです。

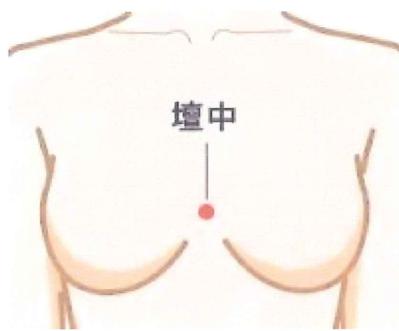
右手はINに置き、OUTの裏側の中心をこの天突に当てる使い方です。



5. ストレスや神経疲労時の 「膻中(だんちゅう)」の転写

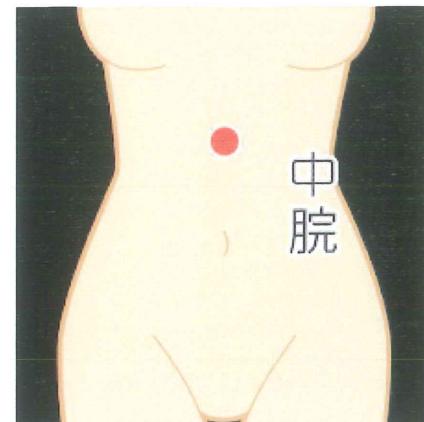
胸の中心にあるツボです。

心のツボとも言われ、精神的なストレスや神経疲労時に転写してお使い下さい。



6. 胃や腸のツボ 「中脘(ちゅうかん)」の転写

中脘は胃のツボとも言われ、消化器系のはたらきを改善してくれるツボです。
みぞおちとへその中間にあるツボです。



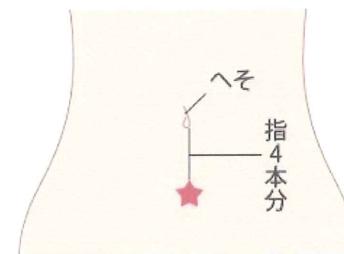
7. 自律神経全般 「丹田(たんてん)」の転写

呼吸法としても有名なツボ、それが丹田で、へその下にあります。

全身の**気が集まるツボ**でとても大切です。

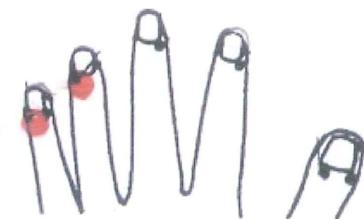
自律神経の働き、**下腹部の気の流れ**も整えてくれます。

大腸のトラブルでお困りの方もぜひ転写して下さい。



8. リューマチのツボ 手を丸めて転写します

リューマチのツボは手の指にあります。
そのため転写するときは、**手を丸めてINとOUT**
に置いて転写します。

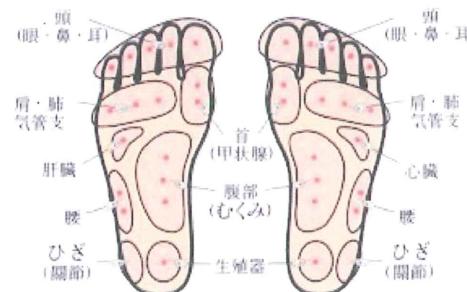


9. 腰の痛み、ギックリ腰のツボ

腰の痛みでお困りの方はこんな使い方をどうぞ。
手は丹田でお使い下さい。



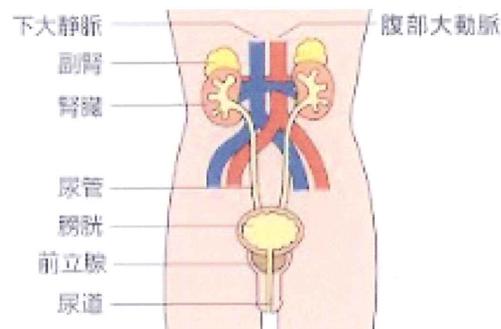
足は「土踏まずの外側」をINとOUTの真ん中に
おいて
お使い下さい。



10. 前立腺の使い方

今、男性の高齢者の方の多くが**前立腺**の悩みを抱えています。

LF NAVIのOUTの裏側を**前立腺の上部**に当ててお使い下さい。



11. 水を転写します 自分に合った「にいみ」の水です

水を転写することで、自分の体のコンディションに合った水ができます。

特に「にいみ」の水を転写することで、**吸収の良い水**が生まれます。

スーと体に入っていく感じ。
ポジションは水モードで、
転写して下さい。



12. 化粧品の転写

世界で一つ、自分だけの化粧品

お肌の状態は十人十色。

そこで、化粧品も自分だけの肌に合った、自分だけの化粧品ができます。

化粧品モードで、INに手をのせ、OUTに化粧品を置いて転写します。

お肌への**浸透の違い**を実感して下さい。

吸収力もさらにアップします。



13. 薬やサプリメントも 転写してください

LF NAVIには食べ物モードの機能があります。

特に薬を日常的に服用されている方は、薬を
転写してください。

またサプリメントなども
転写してお飲み下さい。

自分に合った波動の食べ物
になります。

